

NEWS RELEASE (2024年3月21日) 告知・取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター
国際シンポジウム

「ヨーロッパ啓蒙思想と現代文化ー日本・アジアとの関係からー」の告知・取材依頼

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

本センターでは、令和6年3月24日(日)に、フィレンツェ大学との大学間連携に基づく国際シンポジウムを開催いたします。このシンポジウムでは、近代史・ヨーロッパ思想史を専門とするフィレンツェ大学教授ローランド・ミヌーティ氏を迎え、ヨーロッパの啓蒙思想が現代文化に与えている影響について、とりわけ日本やアジアとの関係に着目しながら、講演を行っていただきます。

また、本学法文学部の柴田健志教授(哲学・倫理学)、太田純貴准教授(メディア論・美学芸術学・美術史)、丹羽謙治教授(日本近世文学)にも登壇してもらい、それぞれの立場からミヌーティ氏の講演に対するコメントをいただきます。

つきましては、下記の通り詳細をお知らせいたしますので、広く一般の皆様方への告知をお願いいたします。また、当日の取材につきましても、どうぞよろしく願いいたします。

記

【日時】 令和6年3月24日(日)14:00~17:15(開場 13:30)

【場所】 鹿児島大学郡元キャンパス 法文学部棟1号館2階 201講義室

【対象】 学生、教職員、一般

【内容】

開 場:13:30

趣旨説明:14:00~14:15

藤内 哲也(鹿児島大学法文学部教授/西洋史・イタリア史)

基調講演:14:20~15:30

ローランド・ミヌーティ(フィレンツェ大学教授/ヨーロッパ思想史)

「ヨーロッパの啓蒙思想と現代文化」(イタリア語:通訳付き)

コメント:15:45~16:30

柴田 健志(鹿児島大学法文学部教授/哲学・倫理学)

太田 純貴(鹿児島大学法文学部准教授/メディア論・美学芸術学・美術史)

丹羽 謙治(鹿児島大学法文学部教授/日本近世文学)

ディスカッション:16:30~17:15

【参加費】 無料

【お申し込み】 オンライン参加の場合、3月21日(木)14時までにお申し込みください。前日までにZoomのミーティング情報をお送りします。

【参考 URL】 <https://kadai-kingendai.jp/information/240301-01/> (別紙にQRコードあり)

【お問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部 藤内哲也 mail : ttonai@leh.kagoshima-u.ac.jp

入場無料 ※基調講演はイタリア語（通訳あり）

2024年3月24日（日）

@鹿児島大学法文学部I号館2階 201教室

Zoom配信あり（URLは当日までに申し込みのアドレスに送信）

13:30 開場

14:00-14:15 趣旨説明

14:20-15:30 基調講演

ローランド・ミヌーティ「ヨーロッパの啓蒙思想と現代文化」

15:45-16:30 コメント

16:30-17:15 ディスカッション

司会・趣旨説明

藤内哲也（鹿児島大学法文学部教授／西洋史・イタリア史）

コメントーター

柴田健志（鹿児島大学法文学部教授／哲学・倫理学）

太田純貴（鹿児島大学法文学部准教授／メディア論・美学芸術学・美術史）

丹羽謙治（鹿児島大学法文学部教授／日本近世文学）

環境破壊、国際紛争、ジェンダーやダイヴァシティ（多様性）をめぐる議論や対立など、現代世界は近代社会の負の遺産というべき課題を解決できないまま、さまざまな危機に直面しています。では、近代社会の基盤をなすさまざまな原理や制度を準備した18世紀ヨーロッパの啓蒙思想は、現代文化にどのような影響を与えているのでしょうか。

本シンポジウムでは、ヨーロッパと日本やアジアとの文化的な関係にも着目しながら、18世紀ヨーロッパ思想史の専門家であるフィレンツェ大学教授ローランド・ミヌーティ氏の基調講演と、本学教員による哲学、メディア論、日本文学・文化といった多彩な観点からのコメントを切り口として、この問題について考えていきます。



参加を希望される場合は、**3月21（木）の14時まで**に上記からお申し込みください。

問い合わせ：鹿児島大学法文学部 藤内哲也 | ttonai@leh.kagoshima-u.ac.jp

ヨーロッパ啓蒙思想と現代文化 ——日本・アジアとの関係から——

【別紙】

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター
国際シンポジウム
「ヨーロッパ啓蒙思想と現代文化ー日本・アジアとの関係からー」

※「鹿児島の近現代」教育研究センターHP、国際シンポジウムお知らせ記事のQRコード



※Zoom お申し込みフォームのQRコード



以上